



炎天下、皆さんの出足が早く、予定の時刻より早いバスに順次乗ってもらったお陰で予定の先発バスに全員が乗れた。文化公園入り口から 10 分ほどで美術館に到着。館内に入るや否や暑さから解放され、ほっとした様子がうかがわれた。11 時から借りた部屋に荷物を置き、「滋賀の家展」へ。そこでは学芸員の説明があり、滋賀の地形で様々な人たちが多様な暮らし方を求めて家を建てて生まれた実践例を見ることが出来た（16 人の建築家）。その後は自由鑑賞。常設の「小倉遊亀」の作品も見応えがあった。昼食後は館内見学とビオトープのある公園の散策に分かれ過ごす。暑さ対策で予定より早く解散となった。

【実施日】2024 年 7 月 26 日（金）

【天 候】晴れ 【参加人数】51 名

【行程】JR 瀬田駅 10:00→文化公園入り口⇒美術館 10:40（館内美術鑑賞・昼食・班長会議・集合写真）⇒公園散策又は館内見学 13:00～解散 13:30

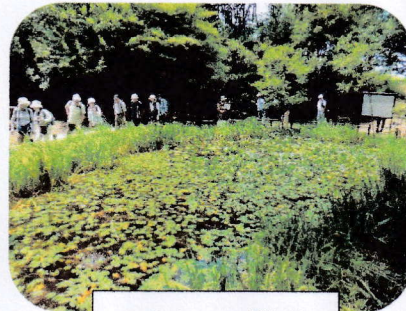
* ➡バス ⇨徒歩



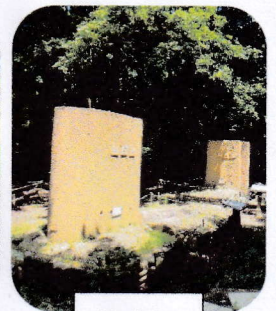
滋賀の家展鑑賞



童女の入浴



ビオトープ散策



鉄高炉

【一口メモ】

- * 猛暑の時期にはこういう文化的な活動がいい。頭がスキッとしました。
- * 久しぶりの美術館。涼しさの中で良かった。
- * 美術館で建築とは意外だったが、おもしろかった。
- * 滋賀県がハウスメーカーの発祥地であるのが分かった。広々とした公園で季節の良い時にまた来たい。
- * 普段見に行く機会がない絵画を見ることが出来て良かった。
- * 久しぶりに日本画（小倉遊亀）を見て感動した。
- * 多面的なもののみかたがある事を再認識した。
- * 周囲が緑の自然に囲まれた涼しい美術館で美の鑑賞が出来、酷暑を乗り越えることができた。